2023 年度日本文化理解促進イベント~和菓子作り体験~

宝塚大学留学生センター

この度、宝塚大学留学生センター主催の日本文化理解促進のためのイベント「和菓子作り体験」が、11月 11日に浅草にある「茶禅」にて行われました。当日は、留学生と日本人学生あわせて 14名の学生が集まり和菓子作り体験に挑戦しました。

今月の和菓子(練り切り)は「さざんか」と「ハリネズミ」ということで、お店の方に作り方を見せていただきながら、和菓子を形作っていきます。くっつかないように手を湿らせながら餡をこね、手のひらや指先を使いながら生地を伸ばし、餡を包みます。「さざんか」を形作る時には筋をつけるために三角棒を使用したり、小指を使用したり、茶こしを使用したりと様々な方法で「さざんか」を仕上げていきました。「ハリネズミ」は、顔の大きさや目になるゴマのつけ方によって参加者それぞれ異なるハリネズミの顔ができました。竹串を2本使用して1本1本針を作ると、個性豊かな「ハリネズミ」ができあがりました。次に、手の力を抜いて数字の1を描くようにして抹茶を点てます。それぞれ好きな柄のお茶碗やお皿を選び、抹茶とそれぞれ作った和菓子をいただきました。

参加した学生は「初めて和菓子を作ったので難しかったが楽しかった。」「和菓子作りも楽しく抹茶もおいしかった。」とイベントをとても楽しんでいました。







